

名古屋市公会堂 クラシック廣間 Vol.17 セントラル愛知交響楽団プロデュース 「フルートアンサンブルが奏でる夏の調べ」

事業レポート

去る7月22日(木)、名古屋市公会堂Vol.17を開催しました。当日の会場の様子をご報告します。前回までのレポートも併せてお読みください。

日差しが照りつける日々が続く中、コンサートを通じて夏の暑さを少しでも涼しくできるように、名古屋市公会堂クラシック廣間Vol.17を開催いたしました。

今回の演奏者はセントラル愛知交響楽団フルート奏者、大西宣人が主催するフルート四重奏団。「フェルティリータ」大西圭子、大西宣人、笈孝也、妹尾寛子の皆さんでした。



ロビーで開催されていたクラシック廣間をコロナウィルス感染対策の為、人数制限を設け大ホールにて開催しました。

開演前に歴史的雰囲気を残しながら更新されたホール内の壁・客席椅子や、開館当初からあるクッペルホリゾントを解説いたしました。

舞台後方にあるクッペルホリゾントの効果でフルートの音がホール内に響き渡ります。クラシックからポップスまで幅広いジャンルの曲を、9曲お届けしました。

またフェルティリータのメンバーによる軽快なトークを織り交ぜた楽器・楽曲解説があり、お客様から好評を頂きました。



フルート四重奏の華やかで美しいハーモニーが会場を包み込み、拍手喝采の中、今回のロビーコンサートは終演しました。



以下にごく一部ですが、アンケートにお寄せいただいた皆さまの感想をご紹介します。

- いろいろな曲を楽しめました。ありがとうございました。暑さをふきとばすせい涼感あふれる曲にいやされました。フルート4段階も楽器があるんですね。今日はさわやか日になりました。
- フルードだけでこんなにステキな音色をかなでられることにおどろき、とてもステキな演奏でした。
- 本日はセントラル愛知の皆様のフルートアンサンブルのすばらしい演奏を聴かせていただき感動いたしました。また来年もこのような企画をお願いします。

クラシック廣間の魅力はクラシックファンだけでなくどなたでも気軽に聴けること。

また、演奏者自身による曲目解説などのトークもあり、演奏者をより身近に感じることができます。

不定期の開催になりますが、次回開催が決まりましたらHPでお知らせします。

是非お楽しみに！